

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
理科	生物	3	4	選択

到達目標	生物や生物現象に対する探究心を深め、目的意識を持って観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理、法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学期 中間	第3部 生物の環境応答 第2章 植物の環境応答 第1章 動物の反応と行動①	2年生の後半の「生物」の続きです。動けない植物と異なり、動物は神経系によって素早く環境に反応して行動します。その違いを考えてみましょう。	
1 学期 期末	第1章 動物の反応と行動② 第4部 生物の進化と系統 第1章 生物の進化 第2章 進化とその仕組み	動物の行動や学習についてさらに学びます。「進化と系統」では、地球上に多様な生物が生まれてきた経緯と、その仕組みについて勉強します。	
2 学期 中間	第3章 生物の系統 第5部 第1章 生物の生活と環境 第2章 個体群と生物群集①	多様な生物を分類する方法について学びます。さらに、その多様な生物が影響しあって成り立っている生物群集のことを細かく見ていきます。	
2 学期 期末	第2章 個体群と生物群集② 第3章 生態系 (問題演習)	生物群集からさらに視点を広げて、環境も含めた「生態系」について考えます。生態系の保全がなぜ重要なのでしょうか？	
学 年 末	まとめと思考学習 (問題演習)	これまで生物で勉強してきたことのまとめと、学んできた情報を活用して考える思考学習、入試対策の問題演習などを行います。	

評価方法と 評価のポイント	平常点は、ノートの評価と小テストの点数がほとんどです。ノートを取るときは、常に「メモをとる」ように心がけ、授業の復習として問題集を日ごろから解いておくように習慣づけましょう。
--------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

教科からのアドバイス

4単位の授業なので、進む速度は速いと思ってください。授業内容をしっかり理解し、次の単元に進んだときについてこられないことがないようにしてください。そのためにも、日頃の予習・復習（問題集を解くなど）、そして授業を集中して聴くことを心がけましょう。